

6 歴史民俗産業資料館

(1) 入館者数等

ア 入館者数	7,041人
イ 開館日数	192日

(2) 資料収蔵状況

区分	資料数	区分	資料数
歴史	2,483	産業	731
民俗	1,543	美術	702
合計			5,459

(3) 展示事業

事業名	内容	開催期間	会期中入館者数
常設展	地域の歴史と文化、産業を紹介 ※令和5.9.21よりリニューアルオープン	令和5.4.1～令和6.3.31	—
渡邊義雄撮影写真新規収蔵展	令和4年9月、名誉市民渡邊義雄氏が発起人として設立に携わり、会長を務めた日本写真家協会より、約1,000点に及ぶ渡邊義雄氏撮影のプリントアウト写真を寄贈していただいた。 渡邊義雄氏が一回のシャッターに魂を込めた写真を紹介・展示	4.1～5.7	1,099
墨壺コレクション展	凝った装飾の墨壺は実際に線を引くために使われることがほとんどなく、「腕のある大工である」ということを示すステータスシンボルでもある。今回の企画展では三条市在住の墨壺収集家のコレクションと、墨壺職人の作品を展示した。	9.21～11.26	3,048

事業名	内容	開催期間	会期中入館者数
新規収蔵展	リニューアルオープンに合わせ、令和に入ってから寄贈された未公開の新規資料の中から写真・絵画・古文書の部類に分け、それらを通じて三条市の歴史や文化について改めて情報発信をした。	令和5.12.5～令和6.1.21	1,560
さんじょう遺跡物語展示会「遺跡発掘調査速報展2024+なんだ、コレは！三条市の日本遺産3」	近年実施した遺跡発掘調査の成果や修復した遺物、資料調査をした遺物などをすみやかに公開し、市民にふると三条固有の歴史を学ぶ機会を提供し、埋蔵文化財に対する理解を涵養した。 また、日本遺産「なんだ、これは！信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」の普及・啓発を図るため日本遺産構成文化財の展示を行った。	令和6.2.8～3.24	1,303

(4) その他事業等

事業名	内容	開催期間	参加者数
展示説明	「歴民ツアー」	令和5.4.29、5.3	27
	「リニューアル解説会」	9.23、9.24	28
	常設展示スポット解説	10.7～9、 10.14・15、21・22、 28・29	40
体験学習	「墨壺で直線アートをつくってみよう」	10.28・29、11.3	68
展示解説	企画展「新規収蔵展」解説	12.9、23 令和6.1.6、7	8

〃	常設展示スポット解説	令5. 12. 10、17、24	18
オルガンコンサート	展示オルガンを使用したコンサート	12. 24	60
体験学習	ミニチュア土器づくり	令6. 1. 21	12
〃	組紐づくり	1. 22	8
歴民クイズラリー	常設展示に関するクイズを出題	2. 1～3. 3	275
展示解説	「遺跡調査速報展」第1回展示説明会	2. 11	28
体験学習	職員による遺跡展示会「ワークショップ」(アンギン編み体験)	2. 26	14
展示解説	「遺跡調査速報展」第2回展示説明会	3. 2	31
解説・体験学習	図書館主催「まち歩きイベント」	3. 20	8